

令和7年度（2025年度）

博多港物流トライアル推進事業



博多港を使った新たな物流ルート of 構築を支援します！

トライアル輸送に係る費用

支援内容

最大100万円（国内海上貨物は**最大50万円**）

（※海上運賃、国内輸送費用、輸出入手続き、通関費用など10分の10）

募集数

16事業（予定）

対象者

荷主または物流事業者

（※輸送関連情報の提供及びヒアリング調査への協力、事業結果の活用への同意が条件となります。）

事業の流れ（予定）

募集期間

R7年7月1日(火)
～R7年7月31日(木)

審査

事業決定

R7年8月中

計画書

輸送期間

R7年9月
～R8年1月末

報告書

支払

⇒応募条件などの詳細は裏面をご確認ください。

【お問い合わせ/提出先】

■博多港物流トライアル推進事業事務局

株式会社地域開発研究所 担当:角(か)

〒110-0015 東京都台東区東上野2-7-6 東上野T・Iビル

TEL:03-3831-2917 FAX:03-3836-4048 E-mail:hakata-trial@rdco.co.jp

■実施主体:福岡市港湾空港局 港湾振興部 物流推進課

その他応募条件など

対象事業	① 博多港を利用した 新たな物流ルート であること ② 博多港の 国際又は国内定期航路(コンテナ/RORO)等の利用貨物 であること ③ 博多港の利用により 物流面の改善 が見込まれること (コスト・リードタイム削減、環境負荷低減、BCP対応等) ④ 博多港の本格利用後のコンテナ取扱量が、 年間25TEU以上 見込まれること (コンテナ以外の荷姿の貨物も同程度の貨物量が条件となります。)
輸送回数	令和7年9月～令和8年1月末 の期間中 3回まで
重点事業	ア 輸出貨物に関する事業(農林水産物・食品、越境EC 等) イ Sea&Rail、Sea&Sea、Sea&Airに関する事業 ウ タイ・ベトナム発着貨物に関する事業 エ 物流の複線化(緊急輸送ルートの確保等)に関する事業 オ コンテナラウンドユースに関する事業 カ 日本海側フィーダー航路利用に関する事業 ⇒ 上記の重点事業については、 ・ 本格利用後のコンテナ取扱量が 年間25TEUに満たない場合も対象 ・ 輸送回数も最大10回まで可能
応募方法	参加申請の書類(参加申請書)を提出していただきます。(郵送またはE-mail) 募集要項や参加申請書は、福岡市博多港HPに記載しております。

福岡市 博多港 トライアル

QRコードから



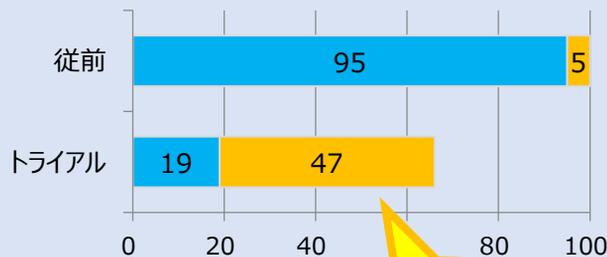
～本事業を活用して物流改善に成功した事例を紹介します～

輸入 韓国からのEC貨物

★デイリー運航の定期航路(フェリー)を利用したSea&Railの物流ルートによるコスト削減と安定輸送の確保



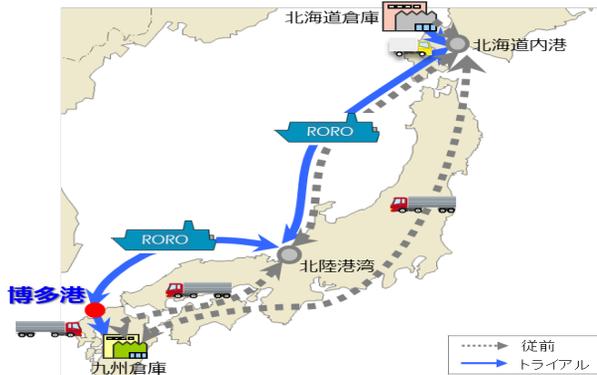
輸送コストの比較 (従前を100とする)



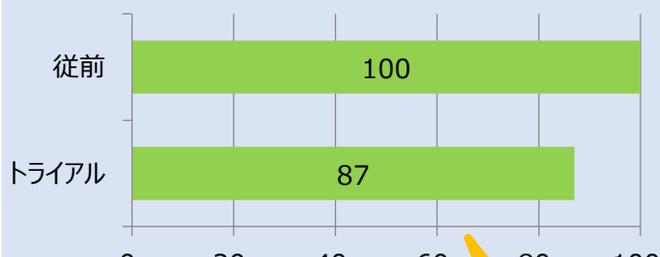
34%減!
主に海上運賃等

国内 博多～北海道間食品/容器輸送

★トラックでの長距離陸送を、北陸積み替えのRORO船ルートに切り替えたことによる、ドライバー不足への対応と環境負荷低減



輸送コストの比較 (従前を100とする)



※CO2 59%減

13%減